



このマークは社会福祉協会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るくあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

# いわき市 社会福祉協議会だより

第116号  
平成27年9月18日発行  
編集・発行

社会福祉法人  
いわき市社会福祉協議会  
いわき市平字菱川町1番地の3  
(いわき市社会福祉センター内)  
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031  
ホームページ [www.iwaki-shakyo.com](http://www.iwaki-shakyo.com)  
メールアドレス [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)

## 地域の福祉、みんなで参加!



市内各地での募金活動

## 赤い羽根共同募金が始まります

### 目次

今年も共同募金のご協力を……………	2
役立てました共同募金……………	3
報告します 平成26年度事業報告・決算	
平成27年度住民支え合い活動づくりモデル事業…	4～5
ボランティア活動センター通信……………	6
社協通信……………	7
地区協議会だより……………	8

愛ちゃんと希望くん



© 中央共同募金会  
共同募金会イメージキャラクター



**今年も共同募金に  
ご協力をお願いいたします。**



社会福祉法人  
福島県共同募金会  
いわき市共同募金委員会  
会長 宇佐美 忠一

毎年、皆様には、赤い羽根共同募金運動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年も10月1日から全国一斉に募金運動が行われます。赤い羽根共同募金は、昭和22年に国民たすけあい運動として始まって以来、たすけあいの仕組みとして広く市民の間に定着しています。

お寄せいただきました善意の寄付金は、社会福祉施設の施設整備やNPO法人、ボランティアグループの活動支援、火災や水害などの罹災者への見舞金等に配分させていただいております。

いわき市共同募金委員会は、募金をしていただいた皆様これまで以上に“見える募金”を目指し、地域の皆様と手を携えながら、地域住民による、住民支え合い活動への助成を通じ、地域福祉の充実に取り組み民間団体を支援してまいりたいと考えております。

今年も皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 平成27年度 いわき市の目標額

**赤い羽根共同募金 5,616万9,000円**

**歳末たすけあい募金 2,628万0,000円**

- 赤い羽根共同募金は、一戸あたり500円を目安としております。
- 歳末たすけあい募金は、一戸あたり300円を目安としております。

共同募金に目標額があるのは、共同募金が民間社会福祉施設、団体の施設整備や福祉事業に配分することを目的として、使いみちの計画を立ててから行う計画募金だからです。



共同募金（歳末たすけあい募金を含む）は、社会福祉法に定められている民間の募金活動です。募金期間は厚生労働大臣の告示により10月1日から12月31日までの3カ月と定められています。

**ご活用ください!**

## 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2 (被災地住民支え合いサポート募金)」のご案内

福島県民同士による支え合い活動やボランティア活動の輪を広め、人々のつながりや被災地域、避難地域居住者のコミュニティ再興などに取り組む団体の支援を目的に助成事業を行います。皆さんが持つチカラを地域のために活かしてみませんか。

- 対象団体 福島県在住者5名以上で構成されているボランティアグループやNPO法人等の非営利団体
- 対象活動 平成27年度に実施する助け合い活動及びボランティア活動

詳しくは 福島県共同募金会 ☎ 024-522-0822  
いわき市共同募金委員会 ☎ 23-3320 (代)まで!



もっと知ってほしい話がたくさん  
赤い羽根のホームページはこちら <http://www.akaihane-fukushima.or.jp/>

赤い羽根ふくしま

検索

# 役立てました! 共同募金

平成  
26年度

**赤い羽根共同募金 5,439万6,041円**

**歳末たすけあい募金 2,641万0,016円**

お寄せいただいた募金は、一旦福島県共同募金会に集約された後、県の配分委員会の審議を経て、県内の福祉施設や福祉団体などへ配分される仕組みとなっています。



© 中央共同募金会

## ●赤い羽根共同募金の使われ方●

いわき市には、総額4,728万円が配分されました。

① 安心して利用しやすい福祉施設づくりとして12施設へ2,272万円が配分されました。 (単位：千円)

受配施設名	配分額	配分金の用途	受配施設名	配分額	配分金の用途
好間保育所	2,310	遊戯室空調整備事業	就労支援センター未来工房	2,660	食料品加工用機器整備事業
いわき育英舎	1,860	車両整備事業	創造空間	1,750	転写機・カッティングマシン等整備事業
いわき母子訓練センター	2,140	建物改修(バリアフリー化)事業	チャレンジド	760	事業所壁面修繕・塗装事業
いわき希望の園(こすも)	3,000	車両整備事業	のはら	3,000	車両整備事業
サポーターステーションあい一番	1,400	トイレ・給排水・下水道修繕事業	生活介護事業所 光の家	2,990	車両整備事業
就労支援センターかぜ	270	AED整備事業	フルクテン	580	エアコン整備事業

② 障がい者地域活動支援センターの運営支援として2施設へ50万円が配分されました。 (単位：千円)

受配団体名	配分額	配分金の用途
てらす	250	経常費
第1福祉作業所たんぼぼ	250	経常費

③ 市町村社会福祉協議会活動を推進するために2,436万円が配分されました。 (単位：千円)

受配団体名	配分額	配分金の用途
いわき市社会福祉協議会	24,362	地域福祉活動・在宅サービス事業など

④ 非常災害や緊急事態に対する見舞金として罹災者<sup>りさい</sup>に20万円が贈られました。 (単位：千円)

配分額	配分金の用途
195	火災や水害の罹災者 <sup>りさい</sup> への見舞金(火災12件、床上浸水1件、その他4件)

## ●歳末たすけあい募金の使われ方●

いわき市には、総額2,211万円が配分され、市内の低所得者世帯などの皆さまへ届けられました。 (単位：千円)

配分などの区分	配分額	配分金の用途
見舞金	12,583	生活困窮世帯(901世帯)＊在宅のひとり暮らし高齢者、障がい者、ひとり親世帯など
地域福祉事業	9,522	防水シーツ(284世帯)や高齢者世帯への健康情報カレンダー配布など

ありがとう  
メッセージ

就労支援センター未来工房  
共同募金が働く喜びに!

この度、共同募金の配分を受け、食料品加工機器整備事業により、ジャムなどの加工品を大量に製造できる「ジャム充填機(ミキサー)」を整備しました。加工したジャムを生地に混ぜた、オリジナルのパウンドケーキも製造できるようになりました。秋頃から本格的な販売ができるように試作品づくりにも取り組んでいます。新しい機械を導入したことで、新商品の開発にも力を入れられるようになり、これまで以上にいきいきとしながら仕事をしています。これから広く活用していきたいと思ひます。



本当にありがとうございました。

◀優しい味わいのジャムになります



平成26年度の事業推進にあたりましては、第3次地域福祉活動計画に基づき、「誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまちいわき」の実現に向けて、関係機関・団体などの協働のもとに地域に密着した福祉サービスの拡充に努めるとともに、適正な予算執行に努めました。

### ★地域福祉事業

#### ●小地域福祉活動の推進

市内31行政区（6, 241世帯）指定

●災害時等要援護者マップ作成事業の実施：10力所

●住民福祉懇談会の開催：13力所

●車椅子同乗移送用自動車の貸し出し  
利用件数：47件

●いきいきデイクラブ事業の実施  
市内127箇所実施

実施回数：1, 434回

延利用者数：23, 037人

新規拡充数：14力所

●ひとりで暮らし高齢者等への緊急連絡カード配備事業の実施  
配備者数：5, 712人

●子育てサロン事業の実施  
実施箇所数：24力所

実施回数：252回

延参加組数：3, 329組

●子育て支援情報誌配布事業の実施  
発行部数：5, 000部

●福祉活動支援バス借上げ助成事業の実施  
助成団体数：18団体

●地域子育て支援拠点事業の実施  
延利用者数：大人3, 409人  
小人3, 687人

相談件数：86件

延利用者数：大人29, 021人  
小人31, 822人

●屋内遊び場管理運営業務の実施

### ★各種貸付事業

●生活資金・生活福祉資金の貸し付け  
生活資金貸付件数：99件  
(総額 206万1, 500円)

生活福祉資金貸付件数：128件  
(総額 1, 924万0, 000円)

### ★日常生活自立支援事業

●日常生活自立支援事業の実施  
26年度契約件数：18件（利用人数44人）

### ★ボランティア活動センター事業

●児童・生徒向け体験プログラムの実施  
参加児童・生徒数：5, 808人

●サマーショートボランティアスクールの実施  
参加学校数：19校  
参加生徒数：141人

●各種ボランティア講座の開催  
ボランティア講演会：100人  
福祉レクリエーションボランティア入門講座：30人  
子育てサロンボランティア研修会：48人  
傾聴ボランティア養成講座：59人

### ★共同募金運動の推進

●赤い羽根共同募金運動の推進  
募金実績額：5, 439万6, 041円

●歳末たすけあい運動の推進  
募金実績額：2, 641万0, 016円

★福祉人材確保事業  
福祉の仕事相談件数：25件

●福祉人材確保事業

★福祉総合相談センター事業  
一般相談の開催（民生委員、地区社協による相談）  
相談件数：354件

●無料法律相談の開催（弁護士による相談）  
相談件数：84件

★ホームヘルプセンター事業  
在宅福祉サービス事業の実施  
居宅介護支援事業：3, 249人  
訪問介護事業：1, 114人（12, 865回）  
訪問入浴介護事業：753人（2, 872回）  
介護予防訪問介護事業：679人（4, 106回）

●身体障がい者訪問入浴サービス事業の実施  
延利用者数：191人（778回）

●障がい福祉サービス事業の実施  
延利用者数：119人（1, 251回）

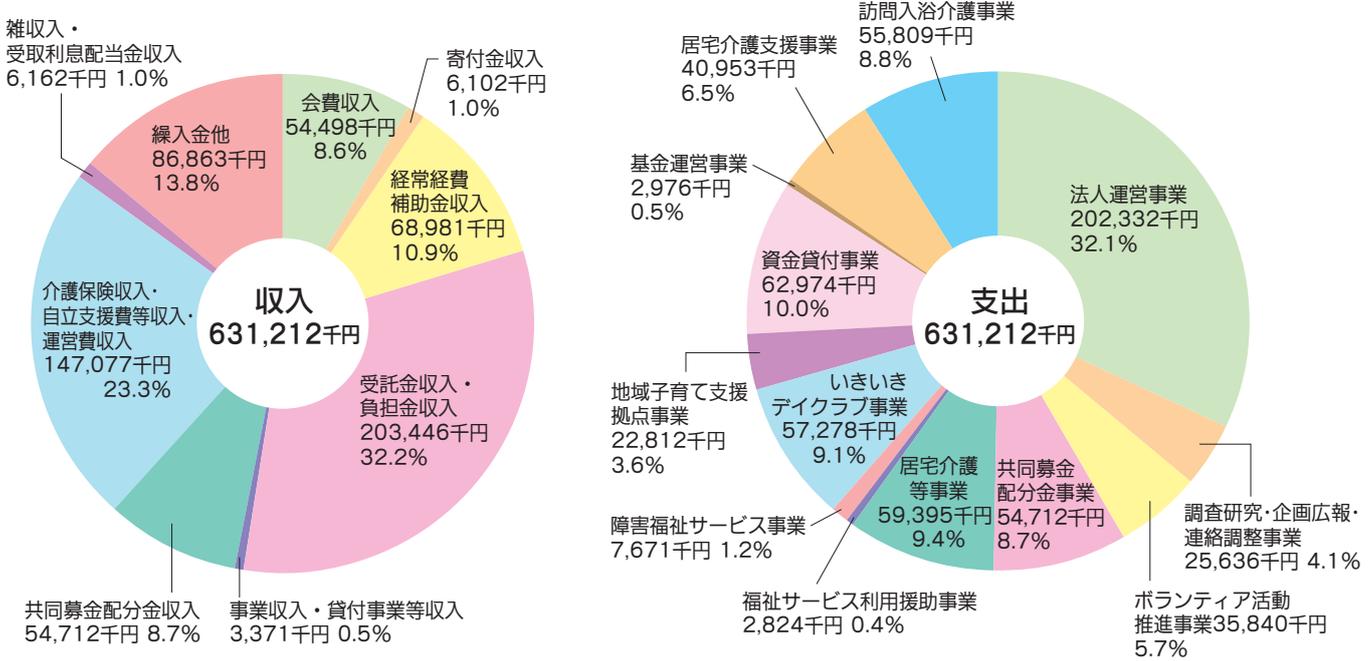
★被災者支援事業  
復興支援ボランティア活動センターの運営  
延ボランティア活動者数：62, 432人  
延二一受付件数：7, 562件  
延マッチング件数：7, 539件

●生活支援相談員の配置  
生活支援相談員配置状況：27人  
対象世帯数：1, 667世帯  
延訪問状況：102, 699件  
交流会実施回数：875回

●いきいき交流サロン  
実施回数：162回  
延参加者数：3, 695人

●いきいき交流サロン

# 平成26年度 収入・支出のあらまし



## 隣近所の「お互いさま」を大切に!

### 平成27年度 いわき市住民支え合い活動づくりモデル事業

いわき市住民支え合い活動づくりモデル事業（市委託事業）は、「隣近所の皆さんが共に支え合うためのしくみづくり」を住民の方と一緒に考え、進めていく事業です。

介護認定が要支援1・2程度の方々へのサービス提供について、これまでの全国一律のサービスだけではなく、ボランティア、NPO、民間企業、住民の皆さんによる支え合い活動等、さまざまな形で生活支援サービスが提供できることとなりました。

今年度は、市内7ヵ所をモデル地区とし、モデル地区内の高齢者等の方が抱える課題（困り事）の把握や分析、生活支援ニーズの検討、支え合い活動の創出等について協議するための「協議体」を設置し、自ら支え合いに取り組みたいと考えている



〈活発に地域について意見交換〉

皆さんとともに、新しい支え合いの形を創っていきます。

今後、対象となる高齢者の皆さんへのアンケート調査を実施するとともに、ゴミ出し等にご協力いただけるボランティア（サポーター）の方を募集し、養成講座を開催していく予定です。

ご協力とご支援をよろしくお願ひします。



〈マップを活用して社会資源を把握〉

#### 市内モデル地区一覧

- 平 : 城山地区
- 小名浜 : 玉川町西地区
- 勿来 : 南台1、2区
- 常磐 : 下船尾地区
- 内郷 : 高坂9区
- 四倉 : 新町地区
- 小川 : 塩田地区



覚えた手話を使って自己紹介♪



高齢者施設にて高校生が企画したお楽しみ会を開催♪

今年で25回目を迎えた本スクールは、夏休み期間を利用し、高校生の皆さんに、市内の福祉施設等で自主的にボランティア活動を体験する機会を提供し、人との出逢いや体験を通して、「自分自身の生き方・人間や社会を見つめる力」を育み、自分たちの住む地域社会の現状や課題を理解していただくことを目的に開催しています。

今年、市内15の高等学校から145名の高校生が参加し、開校式を含め、本会他に52の福祉施設等で4日間の有意義で貴重な体験活動を行いました。

この体験活動の場を提供していただきました52施設の皆さま、学生たちを温かく受け入れてくださったこと厚くお礼申し上げます。

第25回 サマーショートボランティアスクールを開催しました!!

ボランティア活動センター通信

★活動先のご紹介 (福祉施設・保育所・ボランティアグループ)

特別養護老人ホーム 幸寿苑	特別養護老人ホーム はなまる共和国	特別養護老人ホーム 亀齢荘
特別養護老人ホーム かしま荘	特別養護老人ホーム ハートフルなこそ	特別養護老人ホーム いわさき荘
特別養護老人ホーム 楽寿荘	特別養護老人ホーム しんせつ館ゆもと	特別養護老人ホーム りゅうじん
老人保健施設 ヘルスクエアホームいわき	老人保健施設 小名浜ときわ苑	老人保健施設 ガーデニア
老人保健施設 佳勝園	老人保健施設 サンライフゆもと	老人保健施設 ヒーリングホーム四倉
老人保健施設 四季庵	軽費老人ホーム 悠々の里	短期入所生活介護 医和生会ショートステイ
障がい者支援施設 野の花ホーム	障がい者支援施設 はまなす荘	障がい者支援施設 光の家
障がい者支援施設 福祉サービス事業所 ポポロ	障がい者支援施設 アライブ	障がい者支援施設 自由空間
障がい者支援施設 なないろくれよん小名浜	障がい者支援施設 のはら	障がい者支援施設 つばさ
障がい者支援施設 あとりえ北山	障がい者支援施設 虹のかけはし	障がい者支援施設 天真庵
障がい者支援施設 創造空間	障がい者支援施設 ミント	障がい児支援施設 いわき母子訓練センター
障がい児支援施設 第2ちゃーむ	障がい児支援施設 セカンドハウスわくわく	障がい児支援施設 キッズじゃんけんぼん泉
障がい者支援施設 福島整肢療護園	独立行政法人 国立病院機構いわき病院	高久保育園
鹿島保育所	玉露保育所	山田保育所
田人保育所	常磐第二保育園	宮保育所
高坂保育所	三阪保育所	特定非営利活動法人 ザ・ピープル
勿来地区ボランティア連絡会	いわき点訳グループ いわき手話サークル 要約筆記いわきサークル	

(順不同、敬称は省略させていただきました)

★参加高等学校

磐城第一高等学校	いわき総合高等学校	勿来工業高等学校
磐城農業高等学校	勿来高等学校	磐城桜が丘高等学校
遠野高等学校	四倉高等学校	平商業高等学校
好間高等学校	いわき海星高等学校	湯本高等学校
東日本国際大学附属昌平高等学校	平工業高等学校	双葉翔陽高等学校

(順不同、敬称は省略させていただきました)

参加者の声を掲載します

- 元気な子どもたちとの“ふれあい”を通して、「保育士になりたい」という気持ちが、さらに強くなりました!
- お年寄りの方の優しい笑顔に見守られ、楽しく活動することができました。「また来年もこのスクールに参加したい!」と思いました。



社協通信

第41回

# いわき市総合社会福祉大会にご参加ください!!



第40回(平成26年度)の様子

いわき市といわき市社会福祉協議会の共催により、福祉施設・団体・ボランティアなど福祉関係者と市民の方々が一堂に会して、いわき市の福祉を高めていく「いわき市総合社会福祉大会」の開催を次の日程で開催いたします。

市民の皆さまも、ぜひご参加ください。

### 日 時

平成27年10月21日(水)  
午後1時30分から

### 会 場

いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール  
(いわき市平字三崎1番地の6)

### 内 容

- ◆ 表彰・感謝状贈呈
  - \* いわき市長感謝
  - \* 社会福祉大会会長表彰・感謝

- ◆ 記念講演
  - 揮 毫(書の実演) 金澤 翔子氏(書家)
  - 講 師 金澤 泰子氏(書家)
  - 演 題 「天使がこの世に降り立てば」  
～ダウン症の娘と共に生きて～



## 第24回

# 「全国ボランティアフェスティバル ふくしま」開催されます!

開催日：平成27年11月21日(土)・22日(日)

会 場：「ビッグパレットふくしま」ほか

●問合せ先：第24回ボランティアフェスティバルふくしま実行委員会事務局  
(福島県社会福祉協議会内) ☎024-523-1254



# 地区協議会だより

いわき市社会福祉協議会は、市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

## ◆常磐地区協議会 (青少年福祉体験学習)



「福祉について学ぼう」を目的に磐崎中学校1年生133名を対象に、青少年福祉体験学習を実施しました。

特別養護老人ホームいわさき荘の職員の方を講師に、椅子に座ったままできる体操やリズム体操を学び、高齢者と一緒に行える体操について真剣に取り組んでいました。

◇詳しくは、常磐地区協議会 ☎43-2111代まで

## ◆内郷地区協議会 (地域応援講座)



地域を支える人材の養成を目的に地域の方30名が参加し、「布ぞうり作り体験」を、いわき市健康推進員協議会の平澤氏を講師に実施しました。

布ぞうり作りを自分の趣味とするとともに、自らが友人や家族に教える“ミニ講師”になれるよう、参加された方は楽しく学び、布ぞうりを完成させました。

◇詳しくは、内郷地区協議会 ☎27-8707まで

## ◆三和地区協議会 (あすなる年輪ピックスポーツ大会)



地域の世代間交流を目的に小学生と三和地区老人クラブ会員など120名が参加し、三和ふれあい館屋内ゲートボール場で開催しました。

福祉推進委員・三和地区の駐在所・交通安全協会の協力のもと「豚おい競走」や「交通安全リレー」など9種類の競技や、三和町音頭を参加者全員で踊るなどレクリエーションを行い楽しい笑い声が響く一日となりました。

◇詳しくは、三和地区協議会 ☎86-2111代まで

## ◆田人地区協議会 (子育てサロン)



子育て中の親子のふれあいや参加者の交流を目的に毎月1回、田人ふれあい館で地域の主任児童委員や民生児童委員・ボランティアの

協力により開催しています。

参加者は、季節ごとの行事を楽しみながら自然豊かな田人の里で、ゆったりとしたひとときを過ごしています。

◇詳しくは、田人地区協議会 ☎69-2111代まで



**いわたの編集後記**

9月の大型連休のことを、5月の大型連休「ゴールデンウィーク」と対比し「シルバーウィーク」と呼ぶそうですが、今年は5連休になることが話題となっていますね。次回、シルバーウィークが5連休になるのは、なんと11年後の2026年だそうです。

まだまだ暑い日が続きますが、これからの行楽シーズンを計画的に過ごしたいものですね。

広報委員一同

**皆様の声をお待ちしています!**

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター内)

ホームページ ▶ <http://www.iwaki-shakyo.com>

メールアドレス ▶ [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)



いわき市社協ホームページ